

もっと安心農産物ミニトマト防除暦（令和5年版 土耕栽培用）

月	旬	作業	薬剤名	ハチ日数	濃度・使用量	出荷前日数	対象病害虫
7月	中旬	播種・育苗 土壌消毒 (消毒剤は1剤を選択) 土壌還元消毒	D-D-テロン		15~20g/10a	作付け10~15日前 定植21日前	ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ
			ソイリン・ダブルストッパー		30L/10a(1穴当り3ml)		ネコブセンチュウ・ネグサレセンチュウ・萎凋病
			クロールピクリン・クロピクフロー		1穴当り2~3ml/10a		ネキリムシ・センチュウ類
			バスアミド微粒剤		200~300g/立方m		苗立枯病(リゾグニア菌)
8月	上旬	ベット作成	ネマキック粒剤	14↑	15~20kg/10a	定植前	ネコブセンチュウ
	中旬		定植	スタークル粒剤			14↑
9月	上旬	マルハナバチ導入	マッチ乳剤	1	2000~3000	前日	ハスモンヨトウ・コナジラミ類・トマトサビダニ
	中旬		ダコニール1000	1	1000	前日	葉かび病
			アフーム乳剤	2	2000	前日	ハモグリバエ・オオタバコガ・トマトサビダニ
			ダントツ水溶剤	15↑	2000~4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			スタークル粒剤	14↑	2g/株(株本処理)	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ類
			グレーシア乳剤	1	2000倍	前日	アザミウマ類・オオタバコガ・コナジラミ類・トマトサビダニ・トマトハモグリバエ・ハスモンヨトウ
			ベストガード水溶剤	10	1000~2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
下旬		アミスターオプティフロアブル	1	1000	前日	葉かび病・疫病・灰色かび病	
10月	上旬	収穫開始	アフエツフロアブル	1	2000	前日	葉かび病・灰色かび病・菌核病
	中旬	ホリバー	☆エコピタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
	下旬	ラノテープ	モスピラン水溶剤	3	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
11月	上旬		ディアナSC	1	2500~5000	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
	中旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			☆エコピタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
			ランマンフロアブル	0	1000~2000	前日	疫病
			ノーモルト乳剤	1	2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ
			ファンタジスタ顆粒水和剤	1	2000~3000	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
下旬		ガードホープ液剤	1	4000	前日	ネコブセンチュウ・トマトサビダニ	
12月	上旬		ロブラール水和剤	1	1000~1500	前日	灰色かび病・輪紋病・斑点病
	中旬		ベトファイター顆粒水和剤	0	2000	前日	疫病
			バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
			ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
1月	上旬		コロマイト乳剤	1	1500	前日	コナジラミ類・ハモグリバエ類・トマトサビダニ
	中旬		ピクシオDF		2000	前日	灰色かび病
	下旬		☆エコピタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
2月	上旬		ゲッター水和剤	1	1500	前日	灰色かび病・菌核病・葉かび病
	下旬	ホリバー	モスピラン水溶剤	1	2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
3月	上旬		フェスティバルC水和剤		600~800	前日	疫病
	中旬		ピクシオDF		2000	前日	灰色かび病
	下旬		☆ハーモメイト水溶剤	0	800~1000	前日	うどんこ病
4月	上旬		ディアナSC	1	2500~5000	前日	アザミウマ類・ハモグリバエ類・ハスモンヨトウ
	中旬		レーバフロアブル	1	2000	前日	疫病
	下旬		バリアード顆粒水和剤	1	4000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類
5月	上旬		☆エコピタ液剤	0	100~200	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハダニ類・うどんこ病
	中旬		ノーモルト乳剤	1	2000	前日	コナジラミ類・ハスモンヨトウ
	下旬		ベストガード水溶剤	10	1000~2000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・アザミウマ類
6月	上旬		☆エコピタ液剤	0	100~200	前日	コナジラミ類・アブラムシ類・ハダニ類・うどんこ病
			スタークル顆粒水溶剤	14↑	2000~3000	前日	アブラムシ類・コナジラミ類・ハモグリバエ

**※注意: 化学成分使用回数が40回を超えないよう十分注意すること。**

病害虫の発生状況により下記の薬剤より選択。

**コナジラミ類:** スタークル顆粒水溶剤(3000倍・前日・2回)、チェス顆粒水和剤(5000倍・前日・3回)、ウララDF(2000倍・前日・3回)、アドマイヤー顆粒水和剤(10000倍・前日・2回)、アドマイヤーフロアブル(4000倍・前日・2回)、アニキ乳剤(1000~2000倍・前日・3回)、コルト顆粒水和剤(4000倍・前日・3回)

**ハモグリバエ:** プレオフロアブル(1000倍・前日・2回)、トリガード液剤(1000倍・前日・2回)、カスケード乳剤(2000~4000倍・前日・2回)

**ヨトウムシ類:** フェニックス顆粒水和剤(2000倍・前日・2回)、☆ エスマルクDF(1000倍・前日・制限なし)、☆ デルフィン顆粒水和剤(1000倍・前日・制限なし)

**オオタバコガ:** プレバソフフロアブル(2000倍・前日・3回)、フェニックス顆粒水和剤(2000倍~4000倍・前日・2回)、ゼンターリ顆粒水和剤(1000~2000倍・初期但し前日・制限なし)

**アブラムシ類:** 粘着くん液剤(100倍・前日・制限なし)、トランスフォームフロアブル(1000~2000倍・前日・2回)、モスピラン顆粒水和剤(2000倍・前日・3回)

**アザミウマ類:** マッチ乳剤(2000~3000倍・前日・2回(ミカンキイロ))、コテツフロアブル(2000倍・前日・3回)、アーデント水和剤(1000倍・前日・2回)

スピノエース顆粒水和剤(5000倍・前日・2回)

**ハダニ類:** マイトコーネフロアブル(1000倍・前日・1回)、☆ アカリタッチ乳剤(1000~3000倍・前日・制限なし)、サフオイル乳剤(300倍・前日・制限なし)

**葉かび病:** トリフミン水和剤(3000倍・前日・5回)、トリフミンジェット(400㎡当たり50g・前日・5回)【パンチョと合わせて5回】、ベルコート水和剤(6000倍・前日・2回) ホライズンドライフロアブル(2500倍・前日・3回)、サンヨール(500倍・前日・4回)、☆ カリグリーン(800倍・前日・制限なし)

**うどんこ病:** パンチョTF顆粒水和剤(2000倍・前日・2回)、ダコニール1000(1000倍・前日・2回)

**灰色かび病:** ☆ ポトキラー水和剤(ダクト内投入10~15g/10a/日・発病前~発病初期・制限なし)、トップジンM水和剤(1500~2000倍・前日・5回)、ロブラールくん煙剤(300~400㎡当たり・100g・前日・3回以内)、フルピカフロアブル(2000倍・前日・4回)、ベンレート水和剤(2000倍・前日・3回) セイビアーフロアブル20(1000~1500倍・前日・3回)

**軟腐病:** ☆ コサイドDF(1000倍・制限なし・制限なし)

**疫病:** ☆ Zボルドー(500倍・制限なし・制限なし)、ペンコゼブフロアブル(1000倍・前日・2回)、ライメイフロアブル(2000倍・前日・4回)、プロポーズ顆粒水和剤(1500倍・前日・2回)、レーバフロアブル(2000倍・前日・3回)、ジーファイン水和剤(800倍・前日・制限なし)

◎ ファンタジスタ顆粒水和剤(灰色かび病・菌核病・葉かび病・2000~3000倍・3回以内・前日まで) 予防効果に加えて病斑進展阻止効果を有します。

**※黄色粘着板(ホリバー等) 《10a当り200枚》を必ず使用。**

**※☆印は天然系農薬で化学合成農薬ではありません。**